

中遠地域の農業・林業の話題をお届けします！



きらり中遠 ホットニュース

令和2年12月21日 発行（第5号）

* 取組 * 倉沢の棚田で稲刈りが行われました

10月24日（土）に菊川市倉沢「千框の棚田」で、棚田オーナーを対象に稲刈り体験が行われました。当日は晴天に恵まれ、約250名の参加者は、和気あいあいと稲刈りを楽しみました。お昼には地域の女性たちが本年度新たに開発した地元食材による「おごっつおう弁当」と豚汁が振舞われ、一仕事終わった後のお弁当は格別でした。



今年のかつてないほどイノシシの食害を受けましたが、NPO 法人せんがまち棚田倶楽部が電気柵とネットを用いた対策を行い、オーナーの稲を守ってくれました。

地元の賢明な対策のおかげで今年も育ててきたお米を無事に受け取ることができました。

今回の稲刈りで今年度の棚田オーナー活動は終了しますが、3月末には夜の棚田をロウソクで照らす「あぜ道あーと」が開催される予定です。

（農村整備課）

* 情報 * 豊かなむらづくり全国表彰事業（関東ブロック）で NPO 法人せんがまち棚田倶楽部が農林水産大臣賞受賞



豊かなむらづくり全国表彰事業（関東ブロック）で、当所が推薦した（NPO）せんがまち棚田倶楽部が、最も優秀な3件に贈られる農林水産大臣賞に選ばれました。

11月11日（水）、さいたま新都心合同庁舎にて表彰式が行われましたが、コロナ禍の現状から式典への参加を見合わせ、受賞の辞及び活動内容を録画で紹介しました。



当NPO法人山本代表は、この受賞を励みとして、今後も棚田の保全活動を通じ、地域への貢献を行っていくので一層のご支援をお願いしたい、とあいさつしました。

当所としては、国から指定棚田地域に認定された「千框の棚田」を守る（NPO）せんがまち棚田倶楽部を農村整備課とともに引き続き支援していきます。

（地域振興課）

* 取組 * バイ・シズオカの一環として管内農産物の斡旋を行いました

当所は地産地消「バイ・シズオカ」の一環として、西部地域局と連携し、第8弾となる農産物の斡旋を行いました。今回は管内の各市町や浜松市天竜区からお茶商品を中心に斡旋しました。磐田財務事務所、西部健康福祉センター、袋井土木事務所、農林技術研究所などに呼びかけ、お茶全体で約14万円、うずらたまごを約14万円、総額28万円余を販売することができました。

第9弾では、県立農林環境専門職大学で生産・製造した煎茶を斡旋し、68個販売することができました。

今後も管内生産者を応援、そして地産地消の取り組みを推進していくために、当所では引き続き西部地域局と連携し、当活動の第10弾として峯野牛やカトレアなどを対象に斡旋の準備をしています。



(企画経営課)

* 情報 * 栗本めぐみ氏が農林水産祭日本農林漁業振興会会長賞を受賞しました



栗本めぐみさん（御前崎市）が、令和2年度農林水産祭 日本農林漁業振興会会長賞を受賞しました。

栗本めぐみさんは、がんばる新農業人支援事業を利用した初の女性就農者であり、データに基づく栽培により就農当初の平成21年から高品質ないちごを生産し続けています。ゆとりのある経営を実現し、少ない年間労働時間で目標の売上げを達成するなど、小さくても強い農業を確立し、次世代を担う農業者の目標となる存在となっています。

農林水産祭では、高いマネジメント力、担い手育成のための独自の研修カリキュラム、人にもいちごにも良い職場環境等が評価され、園芸部門（女性の活躍）において同賞を受賞しました。

当所は、引き続き女性農業者の支援を行っていきます。

(生産振興課)

発行：静岡県中遠農林事務所

〒438-8558 静岡県磐田市見付 3599 番4号 電話 0538-37-2272 (企画経営課)

E-Mail : nourin-chuen-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp URL : <http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-760/>